

## 『クリスマスツリーの中にピクルス!?』



あっという間に12月が来て、そろそろ新年ですね！ただその前に、クリスマスもやってきます！アメリカのクリスマスは、サンタさんや宗教のイメージもあるかもしれませんが、習慣自体は大昔から続いており、古代ヨーロッパのゲルマン民族のユール祭りや古代ローマのサートゥルナーリア祭、キリスト教の祭日も混ざっており、「クリスマスの日って何の日？」と聞くと、同じアメリカ人でも様々な答えが返ってきます。アメリカでは、クリスマスは最も行事の多い祭日なのでしょう。

私の家族は、11月末の感謝祭が終わると、まずはクリスマスの飾りを出します。ツリーはもちろん、もみの木のリボン付きガーランド、昔の馬車に付いていたようなジングルベルなど、赤や緑、銀色、金色の飾りが多いです。ツリーにはいろいろな飾りを付けますが、緑色のピクルス（偽物）を一つだけ隠しておき、見つけた人には幸運と、特別に用意したプレゼントがもらえることになっています。なんと不思議な慣習でしょう。

25日の朝には早起きし、子供はサンタが来たかを確認してから、プレゼント交換をします。子供の時、欲しかったのはテレビに出ていた玩具なのに、貰ったのは靴下や歯ブラシという日用品でびっくりした時もありました。毎年クリスマスの日には必ず放送されるディケンズの「クリスマス・キャロル」の映画版や、キャブラ監督の「素晴らしき哉、人生！」をパジャマのままで見るとも慣習です。夕方には親戚の家に行ってお馳走を食べます。母のクリスマスハム、食べたいな！

西ノ島に来て、今年のクリスマスにはパーティーやクリスマスの料理教室などを通して皆さんと一緒に楽しく過ごしたいと思っています。

皆さんもあたたかくて楽しい年末年始をお過ごし下さい！



### ふるさと演劇

#### 「平成26年度優れた教育活動」を受章

本年度で8回目を迎えるふるさと演劇が、平成26年度優れた教育活動として11月4日（火）、島根県教育委員会から表彰されました。

西ノ島中学校ではふるさと教育活動の中心を「地元、西ノ島の人の生きざまに学ぶ」ことに置き、教員自身が西ノ島について調査を行い、それを題材に生徒の演劇活動である「ふるさと演劇」を続けてきました。この「ふるさと演劇」は学校と地域を結び付け、生徒が演劇を通してふるさとへの愛着を深めるふるさと教育の効果的な在り方の一つであると思います。このような取り組みは他校のふるさと教育の実践に大きな示唆を与えるものであることが受章の主な理由です。

本年度も西ノ島の題材をもとに二つの劇を全校生徒が演じました。この演劇を通して、人前で自分の考えや思いを堂々と表現できる力を身につけること、学年縦割り活動を通してみんなで力を合わせて一つのものを作り上げる喜びや達成感を味わうことをねらっています。

西ノ島にはまだまだたくさんのお宝があると思います。新しい題材を発掘したり、これまでの題材を学びなおしたりして、このふるさと演劇を継続していき、ふるさと西ノ島に誇りを持ち、生涯にわたってふるさと西ノ島を愛する生徒を育てたいと思っています。

西ノ島中学校



# 西ノ島町健康づくり推進協議会だより

✧ いきいき ✧ 生きがいづくりがんばってます！

## ～『わがとこ茶屋クラブ』の取材に行ってきました～

平成23年9月、旧美田小学校の閉校がきっかけで『わがとこ茶屋クラブ』が誕生しました。「わがとこ＝自分の家、地元」ということから“親しみのある、みんなの地元にある茶屋”ということで名前がつけました。

メンバーは8名（うち男性1名）で、年代も40代、70代、80代とさまざま。メンバーの佐倉真喜子さん、奥田茂子さんにお話を伺いました。



### Q. やりがいを感じる時

A. 「ありがとう。また行くね。」と言ってもらえることが嬉しいです。創作者から、展示の場を作っていることへの感謝の言葉を頂き、励みになっています。作品の展示が創作者にとっての目標となり、創作意欲を高めることにもつながっていると考えています。



### Q. 今後、このクラブをどのようにしていきたいですか？

A. 今後も継続していきたい気持ちが強いです。次の世代に継続してほしいという気持ちもあるので、後輩育成にも取り組んでいきたいです。

クラブのメンバーだけでなく、地域の方や作品を展示される方々と一緒に、生きがいを分かち合っている温かい場だと感じました。みなさんのいきいきとした笑顔が輝いていました。

### Q. はじめてよかったと思うとき

A. 次は何に挑戦しようか、目標をもつことができました。地元の出身ではありませんが、子どもができたことで地元の人との交流も増え、地域の人との輪をつくることができました。このクラブで、人との交流が出来たことがとても嬉しいです。

### Q. 面白いと感じること

A. 今まで地域で関わってきた人でも、驚くような特技をもっている人がいて面白いです。生け花・料理・絵が得意な人など、それぞれの特技を生かして楽しく活動しています。



つながりから生まれた 子どもから  
お年寄りまでほっと一息つける場所です♪

西ノ島町健康づくり推進協議会

(事務局：役場 健康福祉課)

隠岐圏域健康長寿しまね推進会議

(事務局：隠岐保健所 島前保健環境課)